

# 環境教育 News

発信元:被災地里山救済・地域性苗木ネットワーク

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1

長野大学環境ツーリズム学部内

TEL 0268-39-0136

この資料はご自由にどうぞ(無料)。平成25年6月発信

## たねぷろじえくと(正式名:被災地里山救済・地域性苗木生産プロジェクト) ワークショップ開催 ワークショップ(3)芽生え観察会

日程: 2013年6月28日(金) 14:50~15:35

会場: 塩田西小学校(長野県上田市) 参加校: 塩田西小学校、長野大学

東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県南部の里山を再生させることを目的に、小学校児童と大学生の協働によって、被災地の種子から苗木を育てる「たねぷろじえくと」が2013年4月にスタートしました。

去る5月には、「たねぷろじえくと」立ち上げの活動として、「ワークショップ(1)種子の採取」および「ワークショップ(2)種子の蒔き出し」を白石第二小学校(5月11日)と塩田西小学校(5月18日)にて開催しました。

今回のワークショップでは、ドングリの芽生え観察を通して、コナラ樹木の発芽生態について学びます。

### 【たねぷろじえくとワークショップ(3)芽生え観察会のプログラム】

■日時: 2013年6月28日(金) 14:50~15:35

■会場: 塩田西小学校(長野県上田市)

■目的:

- ①ドングリの芽生えを観察し、コナラ樹木の発芽生態について学ぶ。
- ②「たねぷろじえくと」を担っていく参加者同士(小学校児童と大学生)の親睦を深める。

■プログラム:

14:50~14:55 趣旨説明

14:55~15:25 芽生えの観察、スケッチ

15:25~15:35 質問会、まとめ

### この件に関するお問い合わせ先

被災地里山救済・地域性苗木ネットワーク代表・高橋 一秋(たかはし かずあき)までお願いいたします。

TEL: 0268-39-0136(ダイヤルイン) 携帯: 090-4379-2828 E-mail: k-takahashi@nagano.ac.jp

# キックオフ・ワークショップを開催しました

白石第二小学校 2013年5月11日(土) WS①種子の採取、②種子の蒔き出し



カードゲームをやって、植物のタネと葉を覚えました。



白石城でコナラのドングリを拾いました。



白石市から持ってきたタネをプランターに蒔きました。



未来の森の姿を描きました。

塩田西小学校 2013年5月18日(土) WS②種子の蒔き出し



寸劇で「たねぷろじょくと」の説明をしました。



タネ拾いの体験をしました。



白石市から持ってきたタネをプランターに蒔きました。



未来の森の姿を描きました。

## 「たねぷろじょくと」を支える2つのプロジェクトの紹介

長野大学では、「AUN長野大学恵みの森再生プロジェクト」(研究)[2007年5月～]と「**森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育**:森の恵みクリエイター養成講座(平成20～22年度「質の高い大学教育推進プログラム」(教育GP)選定)」(人材育成)[2008年12月～]の2つのプロジェクトに取り組む中で、利用価値を失いつつある森林の生態系サービスを再生・活用・保全し、持続可能な地域社会の構築に貢献することを目指しています。これらの活動の成果は「里山再生ツールキット」(里山を再生・活用・保全するための知識・技術が詰まった道具箱)としてまとめ上げ、地域社会に発信していきます。「たねぷろじょくと」で取り組む地域性苗木の生産は、里山再生ツールキットの開発を進める中で生み出された一つのツールです。

「屋上を活用した森林種苗生産」(<http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/modules/d3blog/details.php?bid=44>)